

ナルックス 株式会社



代表取締役社長
北川 清一郎

プラスチックレンズで
光と極限の夢を追求

大阪府
三島郡島本町山崎2-1-7

1970年(昭和45年)設立
TEL 075-963-3456

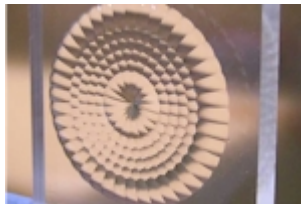
<http://www.nalux.co.jp>

文部科学省 国立天文台ハワイ観測所「すばる」光学赤外線望遠鏡に同社開発のマイクロレンズアレイ採用。
プラスチックレンズで価値を創出し、より高機能に。

「すばる」光学赤外線望遠鏡

どんなに大きな天体望遠鏡であっても、地球上の大気の「揺らぎ」によって、実現可能な解像度は限られてしまう。

ナルックス株式会社のマイクロレンズアレイは、その大気の「揺らぎ」に合わせて補正する装置のセンサーに組み込まれ、理論的に限界な範囲までの解像度の実現に寄与している。



188マイクロレンズアレイ
(直径25.32mm:実測)

自由曲面光学レンズ

同社独自のナノメートルレベル制御の自由曲面加工技術を駆使し、光学性能の向上を図り、従来では数点のレンズで担っていた機能を単独で果たすことにより、部品点数が削減でき、従来の1/3へのコンパクト化が可能となった。この技術は、レーザービームプリンターなどに用いられている。

±1℃・クラス1000の環境による製品作り

同社の製品は、非常に高い精度が要求されるため、現場環境が大きくその性能に関わってくる。そのため、金型は±0.1℃の恒温室内で外部震動を極限まで抑えた躯体構造内で製作し、成形は±1℃の恒温恒湿・クラス1000（クリーン度の基準）の環境のもと行っている。

また、回折の厳密解を取り入れ、高度な光学設計に基づくナノメートル精度の光学部品とモジュールで新たな分野への市場の拡大を図ることとしている。